

Carimali コーヒーマシンの休業前・再開時の手順につきまして

コーヒーマシンの運転を休止し、再開する際の取り扱い手順につきましてご案内申し上げます。

■浄水器・浄軟水器のお取扱いにつきましては

※少なくとも3日に1回浄水器の水を通すフラッシングを5分以上行うことを推奨いたします。

※4週間以上マシンが停止した(フラッシングを行えない場合)時はカートリッジの交換を推奨いたします。

【HARMONY シリーズ、OPTIMA シリーズ】



1. コーヒーマシン休止前の手順

(1)コーヒーマシンの原料(豆、パウダー、ミルク)を取り出し保管または廃棄をしてください。

※原料を長期マシンに入れておきますと衛生的に問題が生じます。また故障の原因にもなります。

※コーヒー豆はホッパーを外さず中の豆を取れるところまで取っていただき、残った豆は「コーヒーマメ ホジウ」が出るまで抽出をして豆を挽ききってください。

(2)コーヒーマシンの各クリーニングを実施お願いします。

(3)カス箱内のコーヒークスの廃棄とカス箱の水洗い清掃をお願いします。

(4)排水トレイの水洗い清掃をしてください。

(5)コーヒーマシンの主電源を OFF にしてください。 ※ポリタンク給水の場合、タンクの水を捨ててください。

(6)コーヒーマシン本体及び内部の拭き清掃をお願いします。

※コーヒーマシン本体内にコーヒー粉が残っているとカビの原因となってしまいます。

可能であれば、コーヒーマシンの元栓を閉めて頂き、コンセントからプラグを抜いてください。

マシンの元栓(バルブ)を閉めます



バルブを横にします。
(※閉じている状態になります。)

コンセントからプラグを抜きます



2.コーヒーマシン再開時の手順

(1)コーヒーマシンの給水元栓を開ける前に、近くの水道から水を3ℓ以上出してください。

※水を長期間止めると水道管内にサビや汚れなどが滞留してしまうことがあり、滞留した不純物によりフィルター詰まりやマシンの故障の原因となる可能性がございますので、コーヒーマシンの元栓を開ける前に近くのシンクなどで水をしばらく出してください。



(2)給水の元栓を開き、コンセントにプラグを差し込んでマシンの主電源をONにしてください。

※給水タンクの場合は水をタンクに補充し主電源ONにしてください。

マシンの給水元栓(バルブ)を開けます



バルブを縦にします。
(※開いている状態になります。)

コンセントにプラグを差し込みます



(3)お湯ボタンがある場合は1リットル以上お湯を抽出してください。お湯の色、においに異常を感じましたら弊社コールセンターへご連絡ください。

(4)コーヒーマシンの各クリーニングを実施お願いします。

(5)使用する原料を補充しご使用を開始してください。

※長期休止後の再開の場合には事前にコーヒーマシンが正常に稼働することをご確認いただきますようお願い申し上げます。コーヒーを抽出したコーヒーやお湯に色やにおいがあった場合はコーヒーの抽出はせず弊社コールセンターへご連絡ください。

【BlueDot シリーズ】F22・E22・EF20M



1. コーヒーマシン休止前の手順

(1)マシンの原料(豆、パウダー、ミルク)を取り出し保管または廃棄をしてください。

※原料を長期マシンに入れておきますと衛生面的に問題が生じます。また故障の原因にもなります。

※コーヒー豆はホッパーを外さず中の豆を取れるところまで取っていただき、残った豆は「コーヒー豆無し」が出るまで抽出をして豆を挽ききってください。

(2)マシンの各クリーニングを実施お願いします。

(3)カス箱内のコーヒークスの廃棄とカス箱の水洗い清掃をお願いします。

(4)排水トレイの水洗い清掃をしてください。

(5)コーヒーマシンの主電源を OFF にしてください。

※給水タンク式の場合、タンクの水を捨ててください。

(6)コーヒーマシン本体及び内部の拭き清掃をお願いします。

※コーヒーマシン本体内にコーヒー粉が残っているとカビの原因となってしまいます。

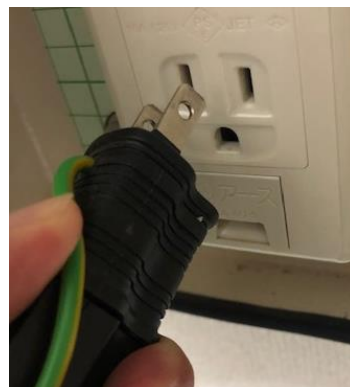
可能であれば、コーヒーマシンの元栓を閉めて頂き、コンセントからプラグを抜いてください。

マシンの給水元栓(バルブ)を閉めます



バルブを横にします。
(※閉じている状態になります。)

コンセントからプラグを抜きます



2.コーヒーマシンを運転再開する時の作業

(1)コーヒーマシンの給水元栓を開ける前に、近くの水道から水を3リットル以上出してください。

※水を長期間止めると水道管内にサビや汚れなどが滞留してしまうことがあり、滞留した不純物によりフィルター詰まりやマシンの故障の原因となる可能性がございますので、コーヒーマシンの元栓を開ける前に近くのシンクなどで水をしばらく出してください。



(2)給水の元栓を開き、コンセントにプラグを差し込んでマシンの主電源をONにしてください。

※給水タンクの場合は水がタンクに入っている状態で主電源ONにしてください。

マシンの給水元栓(バルブ)を開けます



バルブを縦にします。
(※開いている状態になります。)

コンセントにプラグを差し込みます



(3)お湯ボタンがある場合は1リットル以上お湯を抽出してください。お湯の色、においに異常を感じましたら弊社コールセンターへご連絡ください。

(4)コーヒーマシンの各クリーニングを実施お願いします。

(5)使用する原料を補充しご使用を開始してください。

※長期休止後の再開の場合には事前にコーヒーマシンが正常に稼働することをご確認いただきますようお願い申し上げます。コーヒーを抽出したコーヒーやお湯に色やにおいがあった場合はコーヒーの抽出はせず弊社コールセンターへご連絡ください。

ミルククーラー(MC-265)



MC-265

1.ミルククーラー休止前の手順

- (1)庫内からミルクを取り出し、アルコールを使用し庫内を清掃してください。
- (2)ミルククーラーの主電源を OFF にしてコンセントを抜いてください。

2.ミルククーラー再開時の手順

- (1)主電源を ON にしてください。